

# 事業検証シート（冬季観光の充実・強化）

基本目標	産業振興	市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち		
施策名	観光力の強化と充実			
基本事業名	観光資源の整備と充実			
事業名	冬季観光の充実・強化			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
目的	本市の課題である冬季観光の充実・強化を図る。			
手段	地域再生計画「冬季観光充実・強化による地方創生推進プロジェクト」に基づき、冬の奥入瀬ガイドツアー及び十和田湖温泉スキー場スノーパークの整備を実施する。			
事業開始年度	平成29	年度	事業終了年度	令和元
				年度
成果指標	現状値の推移			目標値
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
冬季（12月～3月）における宿泊者数	60,833人 (平成29年12月 ～平成30年3月)	67,774人 (平成30年12月 ～平成31年3月)	*	60,000人 (令和元年度)
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
事業費 (単位：千円)	30,993	33,319	43,673	—
備考				
事業実績	実施内容			
	<p>①奥入瀬溪流氷瀑ツアー 2018年度グッドデザイン賞を受賞したことを契機に、メディア等で多く取り上げられた。また、市街地発着のツアーに加え、JR大人の休日倶楽部期間に対応した「十和田湖畔休屋発着ツアー」及び十和田湖冬物語特別企画としての「冬物語会場発着ツアー」を新たに運行することで、誘客促進を図った。 参加者数1,402人（前年度比288人増）</p> <p>②十和田湖温泉スキー場スノーアクティビティ充実事業 約40mのスノーエスカレーター1基を設置し、外国人観光客や子ども連れのファミリーが気軽に雪を楽しむことができるようエリアの魅力向上を図った。 利用者数819人（前年度比626人増）</p>			
	事業実績（成果指標以外）	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
			*	—
事業評価	<p>①前年度と比較し県外からの参加者の割合が増加しており、冬季の宿泊客の増加に寄与していると考えられる。</p> <p>②前年度の実績を大きく超える利用者数となり、外国人の利用もみられた。</p>			
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他			
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了			
上記理由	奥入瀬溪流氷瀑ツアーの実施をDMO（十和田奥入瀬観光機構）に委託し、民間旅行会社から派遣されている専門家の知見を活かしながらツアー自体の満足度の向上を図るとともに、各種マーケティングデータを分析し、ターゲットに応じた有効なプロモーションを行うことで冬季の誘客増加につなげる。また、スノーエスカレーターをもう1基設置することで、スノーパークの機能を充実させ観光客の満足度向上を図る。			
今後の改善内容				